

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
日本パレットレンタル株式会社	代表取締役社長	加納尚美	東京都	サービス業	<a href="https://www.jpr.co.jp">https://www.jpr.co.jp</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年5月5日
-------	-----------

### (取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

### (法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

### (契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	・物流事業者から現場作業に関する実務者としての改善提案を促し、効率化だけでなく作業量軽減などを評価する仕組みを構築します
2	A ②	予約受付システムの導入	・JPRデポに予約受付システムの導入を進め、時間毎の入場台数の見える化を図るとともに、待機時間短縮を図ります
3	A ③	パレット等の活用	・パレットの普及に努め、手荷役の削減並びに荷役時間の短縮を進めます
4	B ①	運送契約に書面化の推進	・運送契約の書面化を行います
5	C ①	契約の相手方を選定する際の法令遵守状況の考慮	・物流事業者選定の際には所定の購買先評価(法令遵守が評価項目に含まれています)を行います
6	F ①	ユーザーとの連携による次世代RTIの検討	・物流現場で女性が活躍できる環境整備のため、ハンドリングを重視したRTIの選定をユニットロードの観点からユーザー企業・物流事業者と連携し検討していく事を行います

PR欄	<p>「日本パレットレンタル」はパレットの普及を通じて荷役作業軽減に貢献します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設立以来11型パレットの普及と利用拡大を図るべく、パレットレンタル事業をメインに事業を展開しております。</li> <li>・近年では、パレットをデータ取得のデバイスとして活用いただくために、JIS(JIS Z 0664)に適応したRFIDのパレット装着をいち早く実現し、皆様に利活用頂ける環境整備しました。</li> <li>・また、RFIDで取得できるデータをユーザーで活用するためのシステム(Logiarxなど)の開発・提供も併せて行っております。</li> <li>・新たな視点としては、グループ会社である「TSUNAGUTE」と共に待機時間短縮に繋がる『予約受付システム』の提供や、流通各層の結節点であり、効率化の障害となっている「入出荷作業」の効率化に寄与すべく「伝票電子化」を実現し、ペーパーレス化された新しい入出荷作業の実現とともに物流事務作業の低減と精度向上の実現を図っております。</li> <li>・さらに、将来の人手不足や物流環境の変化に適応するパレットなどRTI(Returnable Transport Items)の在り方をユーザーの皆様と研究するなど、現在と未来の効率化に取り組んでおります。</li> </ul> <p>詳しくは <a href="mailto:service@jpr.co.jp">service@jpr.co.jp</a> までお問い合わせください。</p>
-----	---